E769Z296H51

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきありがとうございました。

保 管 用

三菱 LED 照明器具

LED 投光器　屋外用（防雨形）

形名 **EL-S14001N/S** AHN　**EL-S14002N/S** AHN　**EL-S14003N/S** AHN

取扱説明書

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また アフターサービスもできません。
○電源周波数50Hz、60Hz共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

施工者さまへ

○施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

  絶対に行わないでください。　 必ず指示に従い行ってください。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

 禁止
- **引火する危険のある雰囲気で使わない。**（ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使わない）（火災の原因）
- **前面カバーに衝撃を加えたり、破損した状態で使わない。**（感電、火災の原因）
- **器具取付けの際は電線を挟まない。**（絶縁不良により感電、火災の原因）

 禁止
- **配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。**（絶縁破壊により感電、火災の原因）
- **アーム取付ボルトを緩めたり、締付けたりしない。**（落下の原因）

 厳守
- **施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程、取扱説明書に従って行う。**（施工不備により、火災、落下、感電の原因）

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

 禁止
- **高温（35℃を超える）、高湿度（85％Rh を超える）、粉じん、強い振動・衝撃のある場所、常時振動のある場所で使わない。**（落下、感電、火災の原因）
- **塩害地域、腐食性ガスの発生する場所で使わない。**（腐食による落下の原因）
- **一般屋外用（防雨形）器具です。浴室など湿気の多い場所、サウナなど高温になる場所、屋内プール、水没するおそれのある場所で使わない。**（火災、感電の原因）
- **草木で覆われる場所、器具上に落ち葉やごみなどが溜まる場所では使用しない。**（火災の原因）
- **アーム、落下防止ワイヤ、落下防止ワイヤ取付金具にさび等の強度低下につながる異常が発生した状態で使わない。**（落下の原因）

  禁止
- **風速 60 m/s を超える風を受けるおそれのある場所、積雪 1m 以上の場所で使わない。積雪地域では除雪を行う。**（落下の原因）
- **定置形器具です。その他用途で使わない。**（火災・感電、やけど、落下の原因）
- **表示された電源電圧以外では使わない。**（火災、感電の原因）
- **器具周辺が囲まれた場所や密閉された場所では使わない。**（器具が過熱して火災の原因）
- **調光器との併用をしない。**（器具が過熱して火災の原因）

 厳守
- **器具から被照射面までの距離を 1.5m 以上離す。**（火災の原因）

お願い

■周囲温度は－５～35℃の範囲でご使用ください。ただし、日中の点灯は施工時の一時的な点灯確認のみとしてください。
■電源電圧は定格±６％の範囲でご使用ください。
■器具の周囲温度が 35℃を超える場所、または直射日光のあたる場所で点灯した場合、内蔵温度ヒューズが動作し、LED が消灯する場合があります。内蔵する電子部品の保護を目的としたもので故障ではありませんが、このような環境下では継続して使用しないでください。温度上昇による点灯装置の故障、LED 短寿命の原因となります。
■温泉地など、腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。光学特性等に不具合が発生することがあります。
■直接太陽光が当たるような照射方向に器具を設置しない。LED 破損の原因となります。

定格電圧	周波数	入力電流			消費電力		
		100V	200V	242V	100V	200V	242V
AC100V－242V	50/60Hz	1.96A	0.96A	0.80A	195W	190W	185W

お客さまへ

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行わないでください。　 必ず指示に従い行ってください。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止
- **器具の改造や指定部品以外の交換はしない。**（火災、感電、落下の原因）
- **器具を布や燃えやすいもので覆ったり、被せたりしない。**（火災の原因）
- **アーム、落下防止ワイヤ、落下防止ワイヤ取付金具にさび等の強度低下につながる異常が発生した状態で使わない。**（落下の原因）

 禁止
- **前面カバーに衝撃を加えたり、破損した状態で使わない。**（感電、火災の原因）
- **アーム取付ボルトを緩めたり、締付けたりしない。**（落下の原因）

 厳守
- **設置場所の環境に応じて、定期的に清掃を行う。**
- **器具から被照射面までの距離を 1.5m 以上離す。**（火災の原因）

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

 禁止
- **お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。**（火災、感電の原因）
- **器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。**（過熱して火災の原因）

禁止
- **光を直視しない。**（長時間直視すると目を痛める原因）

 厳守
- **明るく安全にご使用いただくために半年に１回の保守・点検を行う。**

●**照明器具には寿命があります。設置して８～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。LED 光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。** ※使用条件は周囲温度 30℃､1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発火・感電・落下などに至る場合があります。

器具の清掃

⚠警告　**電源を切ってから行う**（感電の原因）

<器具のお手入れについて>
器具の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。

⚠注意
点灯中及び消灯直後の器具には触らない。（高温のためやけどの原因）

保証について

■保証期間は照明器具の商品納入日より１年間です。ただし、器具内蔵の点灯回路は３年間です。
保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。

お知らせ

○点灯、消灯時に前面カバー、反射板の収縮・膨張により、きしみ音が発生する場合がありますが、異常ではありません。
○ LED にはバラツキがあるため、器具内の個々の LED や同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
○ LED 光源の交換はできません。交換の際は器具ごと交換ください。
○壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

異常時の処置

⚠警告
○**煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源を切る。**（火災・感電の原因となります。）
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。
○**万一、前面カバーが破損した場合は下記連絡先にご相談ください。**（そのまま使用しますと感電や火災の原因となります。）

この説明書は、再生紙を使用しています。

三菱電機株式会社
連絡先　三菱電機照明株式会社
〒247-0056　神奈川県鎌倉市大船2-14-40
☎(0467)41-2729（営業本部）
☎(0467)41-2773（品質保証部サービス課）

各部のなまえと取付けかた

⚠警告　器具の取付けは取扱説明書に従い行う（不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因）

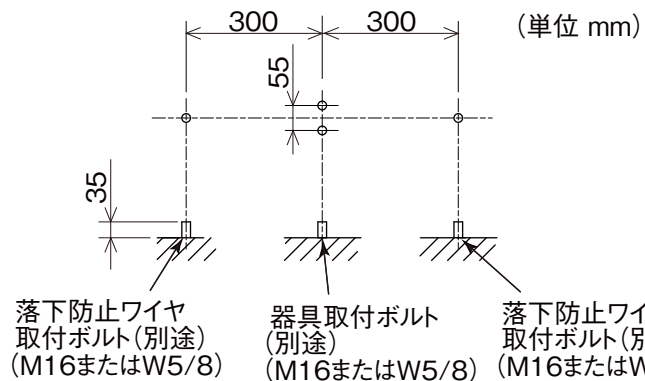
1 取付前の確認

○器具質量（約 16.0kg）及び風圧等の荷重に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。

⚠警告

○**器具の取付けは質量および風圧等の荷重に耐える所に取付ける。**（落下の原因となります。）
○**万一器具が落下した時の衝撃に耐えるよう、落下防止ワイヤ取付金具の取付部の強度を確保する。**（落下の原因となります。）
○**コンクリート材に埋め込んだアンカーボルトを器具取付ボルト及び落下防止ワイヤ取付ボルトとして使用しない。**（落下の原因となります。）
○**可燃性の構造物に取付けない。**（火災の原因となります。）

○器具取付ボルト及び落下防止ワイヤ取付ボルトは、地震発生や強い衝撃を受けた場合など、器具が揺れた場合でも構造躯体から外れないように確実に固定する。

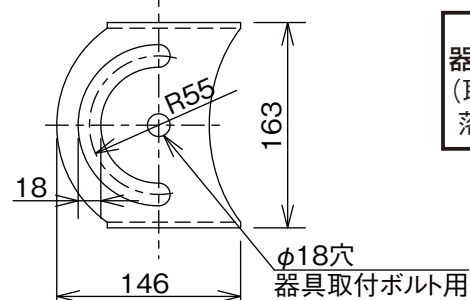
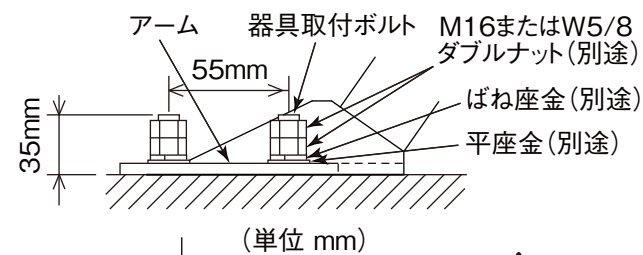
○器具取付ボルト及び落下防止ワイヤ取付ボルト施工寸法

器具取付ボルト及び落下防止ワイヤ取付ボルト配置図

○落下防止ワイヤ取付金具は、落下防止ワイヤに常時張力がかからないよう、器具可動範囲を考慮して施工する。
○市販の水準器等を使用して取付面が水平かつ平滑面であることを確認する。
○結線ボックスのケーブルグランドを上向きに設置しない。

⚠注意

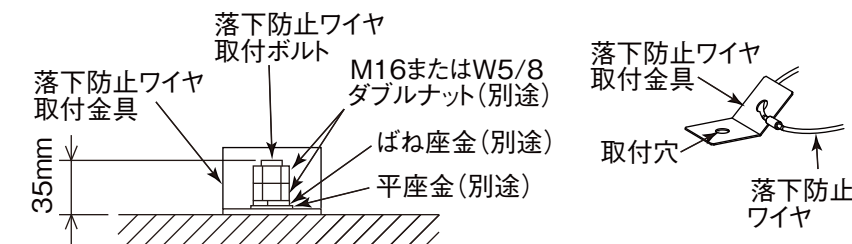
○**つららが落ちると危険が生じる場所に取付けない。**（つらら落下によるけがの原因となります。）
○**器具は点灯中および消灯直後、高温になるので、人が容易に触れるおそれのある場所では使用しない。**（やけどの原因となります。）

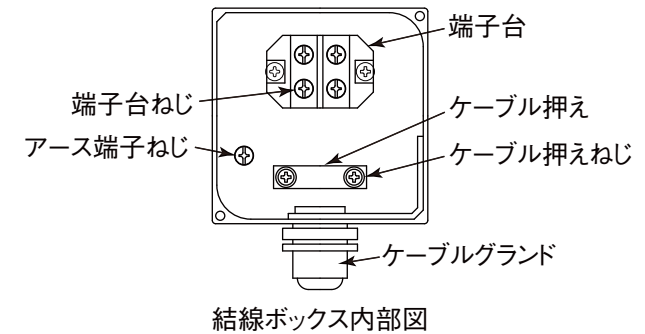
2 器具を取付ける

(1) 器具の取付けは安全施工のため、２名以上で行う。
(2) アームに設けてある取付穴に、六角ナット（M16 または W5/8、別途）平座金（別途）、ばね座金（別途）を使用し、ダブルナットにて確実に締付ける。（推奨締付トルク：94 ～ 108N·m）

器具の取付穴

⚠警告

器具の取付けは確実に行う。
（取付けが不完全な場合、落下の原因となります）

(3) 落下防止ワイヤ取付金具に設けてある取付穴に、六角ナット（M16 または W5/8、別途）平座金（別途）、ばね座金（別途）を使用し、ダブルナットにて確実に締付ける。（推奨締付トルク：94 ～ 108N·m）

3 電源線を端子台に接続する

(1) 結線ボックスカバーをねじ２本緩めて取り外す。
(2) 600V 二種 EP ゴム絶縁クロロプレンキャブタイヤケーブル（2PNCT）と同等以上の性能を有する仕上外径φ10 ～ 14mm の３心ケーブルをケーブルグランドに通し、端子台に結線して端子台ねじを確実に締付ける。（推奨締付トルク：1.3 ～ 1.5N·m）
(3) 器具のアースは、結線ボックスのアース端子ねじを使用して、D 種（第３種）接地工事を行う。（推奨締付トルク：1.3 ～ 1.5N·m）
(4) ３心ケーブルはケーブル押えにて確実に固定し、ケーブル押えねじを確実に締付ける。（推奨締付トルク：1.3 ～ 1.5N·m）
(5) 結線ボックスカバーのねじ２本を均等に締付けて雨水が入らないように確実に取付ける。（推奨締付トルク：1.3 ～ 1.5N·m）
(6) ケーブルグランドを雨水が入らないように確実に締付ける。

結線ボックス内部図

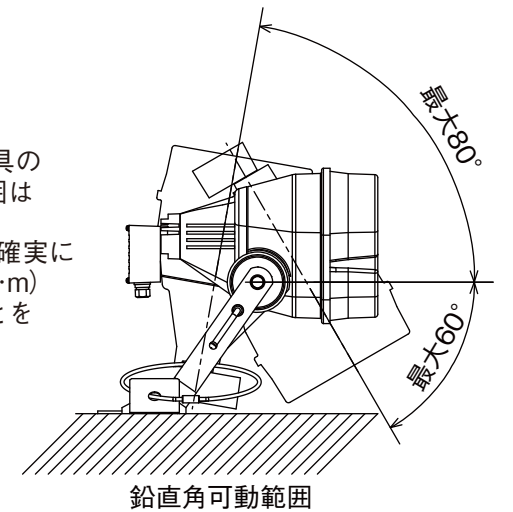
⚠警告

○接続が不完全な場合、接続不良による発熱により、火災の原因となります。
○**アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。**（アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因となります。）
○**電源線を器具の外郭に直接触れさせない。**（過熱して火災の原因となります。）

4 照射角度の調整

(1) 鉛直角の調整
①ハンドル（２ヶ所）を緩め、ゆっくりと器具の照射角度を調整する。鉛直角の可動範囲は右図を確認する。
②照射角度調整後、ハンドル（２ヶ所）を確実に締付ける。（推奨締付トルク：22 ～ 25N·m）
③ハンドル締付け後、本体が動かないことを確認する。

⚠警告

○締付けが緩いと本体が回転し、前面カバー破損、落下の原因となります。
○**アーム取付ボルトを緩めたり、締付けたりしない。**（落下の原因となります）

鉛直角可動範囲

(2) 水平角の調整
①器具取付用の六角ナットを緩め、ゆっくりと器具の照射角度を調整する。水平角の可動範囲は 80 度以内となります。これ以外の範囲では、落下防止ワイヤ取付金具が器具に干渉することがあります。
②照射角度調整後、器具取付用の六角ナットをダブルナットにて確実に締付ける。（推奨締付トルク：94 ～ 108N·m）

⚠注意

○締付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。
○**照射角度調整の際は、角度調整用取っ手で器具をしっかりと支える。**（けがの原因となります。）
○**角度調整用取っ手は器具設置後、照射角度を調整するために使用するものであり、運搬用に使用しない。**（落下によるけがの原因となります。）